

(株)地主クリニカルサポート

在宅介護支援センター デイサービスたまゆら 【地域密着型通所介護】

運営推進会議開催 報告書

開催日時	
新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、文書開催（令和4年9月開催分）	
参加者	
利用者様	1名
利用者家族様	1名
地域住民代表 民生委員(原地区)	1名
地域ボランティア	1名
地域包括支援センター	1名
知見者 主任介護支援専門員	1名
職員	1名（管理者）
会議次第	
(1) デイサービスたまゆら 概要 (2) 利用状況について (3) 活動状況について (4) インシデント・アクシデントについて	
会議録	
<p>○ 事業所の概要の報告 職員体制・利用者様登録状況・介護度内訳・年齢内訳・平均利用者数</p> <p>○ 利用状況について 毎月の利用者数・利用地域内訳など</p> <p>○ 活動状況の報告 6月…消防訓練(消防署の立ち会い有り) 8月…夏祭り 手芸作品…五角スタンド、カエルの置物、クラフトボックス、生け花(毎月1回)</p> <p>○ インシデント・アクシデントについて 事例1) 路地での離合時にポイントを選んで対向車を待っていたが、対向車も停車した状況となったため前進したところ、道端の大きな石に車体が接触した。 事例2) 離合時に左側に寄せて停車中に相手の車がゆっくり少しずつ通り抜けているときに音がする…相手の車はそのまま通り過ぎてしまった</p>	

○ 意見交換・質疑応答

利用者様

- ・長く通っているが、このところ新しい利用者様が増えた。昔からの利用者様が少なくなった気がする。少し寂しく思う時がある。
- ・いろいろな作品作りが楽しみで、気持ちが前向きになる。これからも挑戦したいのでよろしくをお願いします。
- ・利用者様の中にはすぐにマスクを外す方がいるので、それが気になる。職員も声を掛けているのに忘れてしまうのだろうか…。

家族様

- ・平均介護度も平均年齢も前回報告時より高くなっているの、職員の負担も大きくなっていないのではないかと感じた。
- ・生け花や手芸などをいつも工夫して取り入れて下さり、ありがとうございます。
- ・インシデント・アクシデントの事例2)は、送迎車両で当て逃げをされた…という形だと思うのですが、被害届を出されたのでしょうか？ドライブレコーダーも必要だと思います。けが人が出た場合、相手を特定できないと困ることがあると思います。
→車体は軽く擦れた状況ですがケガはなかったため、今回の事例に関して被害届は提出しませんでした。ドライブレコーダーについては全車搭載しています。引き続き気を付けてまいります。

民生委員

- ・利用者様が高齢な方が多いので大変そうだと思います。
- ・コロナが早く落ち着いて、利用者様も職員も安心して活動できるようになれば良いですね。

ボランティア

- ・資格をもっている職員がそろっており、利用者様も安心して来所されていることでしょう。
- ・長束、山本、古市…地域としては近いのももう少し利用していただけると良いかなと思います。
- ・消防訓練、一番大切なことです。
- ・要介護者を乗せての運転、一時も気を許されませんね。いくら気を付けていても相手があること…大事にならず何よりでしたね。

地域包括支援センター

- ・コロナ禍の中での利用者確保は大変だと思いますが、昨年より利用者数が増えたことは良かったと思います。
- ・コロナ禍で地域の行事も縮小していますが、利用者様にとって夏祭りなどとても喜ばれたのではと思います。
- ・消防訓練は消防署立ち合いのもと実施されており、事業所として安心感があります。

・車の運転等、とても気を遣われると思います。大変さもよくわかります。利用者様にケガ等なくて良かったと思います。

・長いコロナ禍の中での対応で、いろいろな努力や大変さが伝わってきます。その中でも休業することなく運営を続けられたことに敬意します。

介護支援専門員

- ・利用者様の年齢層が80代後半の方が最も多い割合、大変だと思います。
- ・様々な作品を作られ、利用者様も楽しそうだと想像します。
- ・送迎があるので、車両事故はつきものだと思いますが、安全第一で。
- ・コロナ禍がまだまだ続きますが、頑張りましょう。

デイサービスより

3月から8月の半年間は、利用者様を取り巻く環境や体調の変化が多い印象です。平均年齢も上がっており、体調管理に配慮しながら心身の健康をサポートできればと思います。

また、送迎の件については心配をおかけする報告になりました。狭い道を走行することも多く、道路事情も変わることがあるので、安全運転はもちろんのこと職員間で情報を共有しながら安全に送迎を行うように引き続き努めてまいります。

○次回の開催は令和5年3月の予定